

【プレスリリース】

2021年5月24日

報道関係各位

映像やゲームは美しく、仕事は快適に  
色再現性に優れた 27 インチ IPS 4K モニター  
「27UP650-W」を 6 月上旬より全国で順次発売

LGエレクトロニクス・ジャパン株式会社

LG エレクトロニクス・ジャパン株式会社(代表取締役:李 栄彩(イ・ヨンチェ) 本社:東京都中央区)は、27 インチ IPS 4K モニター「27UP650-W」を、2021 年 6 月上旬より全国で順次発売します。

「27UP650-W」は、写真家やグラフィックデザイナーなど、正確な色表示が必要な専門家が好んで使用するとされる IPS 方式の液晶パネルを採用し、広視野角でどの角度から見ても鮮やかに視聴が可能。広色域な DCI-P3 を 95%カバーし、10.7 億色(10bit カラー)の表示にも対応した、色再現性に優れたモニターです。

HDR にも対応し、明るい部分の白とびを抑え、暗い部分をより深い黒で再現。SDR(スタンダードダイナミックレンジ)映像では識別が困難だった色の違いも、豊かな立体感ある色彩で再現します。また、従来の SDR 映像もピクチャーモードで”HDR 効果”を選択すれば、HDR のような鮮やかな映像で表示できます。

4K ゲームも楽しめるよう、「AMD FreeSync™テクノロジー」を始め、「DAS モード」、「ブラックスタビライザー」などのゲーミング機能も充実し、ビジネスシーンにおいても、長時間の作業や鑑賞時の目の負担を軽減させる機能として、「ブルーライト低減モード」や、画面のちらつき「フリッカー」を抑制する「フリッカーセーフ」などを搭載しています。

在宅で作業をする機会も増えた昨今、色再現性が必要な作業には最適で、さらに充実したゲーム機能によって、ビジネス以外にも空いた時間にゲームや映画鑑賞などを楽しめる、さまざまな用途に対応したモニターです。



< 発売概要 >

モデル名(型番)	発売時期	価格(※予想実売価格・税込)
27UP650-W	2021年6月上旬	オープン価格(49,000円前後)

LG エレクトロニクス・ジャパン株式会社

〒104-8301 東京都中央区京橋 2-1-3 京橋トラストタワー15 階

<https://www.lg.com/jp>

## ■主な特長

### 【美しい映像表現】

#### IPS パネル採用

写真家やグラフィックデザイナーなど、正確な色表示が必要な多くの画像や映像の専門家が好んで使用するとされる IPS 方式の液晶パネルを採用。視野角(水平 178 度/垂直 178 度)が広く、発色が鮮やかで自然な映像表現が特長です。

また、広色域な DCI-P3 を 95%カバーし、自然な色の再現性を徹底的に追求。10.7 億色(10bit カラー)の表示にも対応します。



#### HDR 対応

明るい部分の白とびを抑え、暗い部分をより深い黒で再現。SDR(スタンダードダイナミックレンジ)映像では識別が困難だった色の違いも、豊かな立体感ある色彩で再現します。

また、従来の SDR 映像もピクチャーモードで“HDR 効果”を選択すれば、HDR のような鮮やかな映像で表示できます。

#### 工場出荷時キャリブレーションを実施

すべてのモニターを工場出荷前にキャリブレーションを実施。個体差の少ない安定した品質でお客様にお届けします。

#### 低解像度の映像も美しく

Super Resolution+(超解像技術)によって低解像度の映像も高精細に表示することができます。またシャープネスが強すぎると発生する不自然な白浮きも軽減します。

### 【4K ゲームも楽しく遊べる各種ゲーミング機能を搭載】

#### AMD FreeSync™テクノロジー

AMD 社の APU/GPU と接続することで、PC ゲームで発生する画面ずれ(ティアリング)やカクつき(スタッタリング)を抑え、なめらかなゲーム映像を実現します。

※ AMD 社の対応 APU、GPU に接続が必要です

#### 各種ゲーミング機能を搭載

映像信号を画面に表示するまでのタイムラグを最小限に抑える DAS(Dynamic Action Sync)モード、暗いシーンの視認性を高めるブラックスタビライザーなど、各種ゲーミング機能を実装しています。

### 【仕事にも配慮された機能】

#### 「ブルーライト低減モード」「フリッカーセーフ」で疲れ目を抑制

液晶モニターのバックライトは、目に見える可視光線の中でも網膜まで達する強い光とされる青色光「ブルーライト」を発しており、目や体に大きな影響があるといわれています。

また、LED バックライトは、輝度を調整するために高速で明滅を繰り返すため、画面のちらつき「フリッカー」が発生し、長時間ディスプレイを見ていると、頭痛や疲れ目などにつながるとされています。ブルーライトを低減する「ブルーライト低減モード」、フリッカーを抑制する「フリッカーセーフ」によって長時間の作業や鑑賞時の目の負担を軽減します。

#### OnScreen Control 機能で広域な表示領域を有効活用

専用ソフトウェアの OnScreen Control によって広域な画面を快適かつ有効的に活用できます。明るさやコントラストなど基本的な設定やゲーミングモードの設定を Windows 上で操作が可能。また、ソフトウェアごとに最適なピクチャーモードの自動的に適用させる My Application Preset、画面上に表示されているウィンドウを自動的に分割表示させる Screen Split など、快適に画面を使用できる機能を搭載しています。

■主な仕様

モデル名(型番)		<b>27UP650-W</b>
JAN コード		49-89027-019591
液晶パネル	サイズ	27 インチ(アスペクト比 16:9)
	有効表示領域	597×336(mm)
	液晶方式	IPS
	最大解像度	3840×2160
	画素ピッチ	0.1554×0.1554(mm)
	表示色/色域(標準値)	約 10.7 億色 / DCI-P3 95%
	視野角(H/V)	178° / 178° (CR≥10)
	輝度(標準値)	400cd/m <sup>2</sup>
	コントラスト比(標準値)	1,200:1
	応答速度	5ms (GTG 応答速度 Faster 設定時)
垂直走査周波数		40-60Hz
入出力端子	入力	HDMI×2、DisplayPort
	出力	ヘッドホン(ステレオミニジャック)
	USB 端子	—
スピーカー		—
筐体仕様	OSD 操作	OSD ジョイスティック
	チルト角度	-5° ~ 20°
	スイベル角度	—
	高さ調整	110mm
	ピボット	右 90°
	壁掛け	100×100 (mm)
外形寸法 (W×H×D)	スタンドあり	614×459-569×239mm/ 5.6kg
	スタンドなし	614×364×45mm/ 3.8kg
消費電力	電源入力	100-240V,50/60Hz
	消費電力	40W(最大 44W)
	待機時	0.5W
	オフ時	0.3W



※本仕様は予告なく変更される場合があります  
※画像はすべてイメージです  
※本リリースに掲載されている社名、製品名、技術名は各社の商標または登録商標です

#### ■LG エレクトロニクス・ジャパン株式会社概要

社 名: LG Electronics Japan 株式会社 (LG Electronics Japan Inc.)  
本 社: 〒104-8301 東京都中央区京橋 2-1-3 京橋トラストタワー15 階  
U R L: <https://www.lg.com/jp>  
設 立: 1981 年 1 月  
代 表 者: 代表取締役 李 栄彩 (イ・ヨンチュエ)  
事 業 内 容: LG エレクトロニクス製品の日本向け輸入販売業。現在は 5 事業を展開  
【ホーム・アプライアンス&エア・ソリューション】  
洗濯機、冷蔵庫、衣類リフレッシュ機等  
【ホーム・エンターテインメント】  
テレビ、ブルーレイプレイヤー等  
【ビジネス・ソリューションズ】  
モニター、ノートパソコン、ホームプロジェクター、デジタルサイネージ、ソーラー事業等  
【ビークルコンポーネント・ソリューションズ】  
車載用機器等  
【モバイル・コミュニケーションズ】  
スマートフォン、タブレット端末、モバイルアクセサリ等

#### ■LG エレクトロニクスについて

LG エレクトロニクスは、家電やモバイル製品をはじめとするテクノロジーのグローバルイノベーターとして、世界中に事業拠点をもち、約 75,000 人以上の従業員を擁しています。  
2020 年の世界売上高は約 560 億ドルで、「ホーム・アプライアンス&エア・ソリューション」、「ホーム・エンターテインメント」、「モバイル・コミュニケーションズ」、「ビークルコンポーネント・ソリューションズ」、「ビジネス・ソリューションズ」の 5 事業を展開。テレビ、洗濯機、冷蔵庫、エアコン、モバイルデバイス、デジタルサイネージ、車載用機器などを製造する世界有数の総合家電ブランドです。  
また、プレミアム家電ブランド「LG SIGNATURE」や、独自開発の人工知能技術「LG ThinQ」などを展開しています。詳しくは、[www.lg.com](http://www.lg.com) をご覧ください。

#### 報道関係者様のお問い合わせ先

LG エレクトロニクス・ジャパン株式会社 広報担当:阿部  
Email: [pr.jp@lge.com](mailto:pr.jp@lge.com)